

## 課題名 地域医療における運動器重症患者スクリーニング補助機器の導入モデル検証に関する研究

代表機関: 株式会社ayumo

協力機関: 大阪南医療センター

全研究開発期間: 2025/10/24 ~ 2026/3/31

### 研究の背景・目的:

- 一次診療では、歩行障害患者の重症度評価・選別を簡便かつ客観的に行う手段が求められている。
- 歩行分析計Dr Walkie Plusを地域診療所に導入し、歩行障害患者の評価・選別支援と中核病院への紹介支援モデルを検証した。
- 地域医療連携の中で、実装可能性と活用実績を評価した。

### 事業達成状況および成果:

- 導入10施設で継続運用し、総使用510回、Locomo度3検出358件を確認した。
- 導入群では大阪南医療センター整形外科への紹介患者数が107例から131例へ増加方向を示した。
- 実紹介症例6例で本品が紹介判断に貢献し、専門診療への橋渡しに寄与した。
- 歩行障害患者の評価・選別支援ツールとしての有用性が確認された。

### 研究の将来展望:

- 地域医療連携ネットワークの拡大と観察期間延長により、実装エビデンスのさらなる蓄積を図る。
- 整形外科に加え、脳神経内科等を含む診療科横断的な活用可能性を検証する。
- 歩行障害評価と専門診療への早期接続を支援する基盤技術として発展させる。

### 歩行分析計 Dr Walkie Plus (一般医療機器・クラスI)

- ✓ 歩行動画をもとに解析
- ✓ 非接触・非侵襲・短時間で評価可能



10施設  
導入施設数

510回  
総使用回数

358件  
Locomo度3検出数

6例  
実紹介症例  
本品が紹介判断に貢献

導入群の紹介患者数: 107例 → 131例(+22.4%)